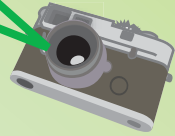


平成19年度

グループ対抗

みんなで
カメラを持って
出かけよう!



里山デジタルカメラ選手権

テーマ

身近な森林の 再発見!!



募集する作品は、里山に代表される身近な森林を対象として、森林の中に暮らす動植物や森林づくり作業・森林環境教育活動などの一瞬を切り撮ったものとし、

作品は単に映像の美しさにとどまらず、事象の意味や背景あるいは被写体の森林との関係やその思いなどに関して、映像を通じて発見したことが表現されていることが求められます。

また、グループとして統一のとれたメッセージ性が認められることも重要な要素です。

締め切り

H19

10/2(火)まで

当日消印有効

審査員

今森光彦氏(写真家)

ほか

※ 二次審査は選抜された30グループの発表により公開で行います。



林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

(詳しくは裏面をご覧ください)



締め切り

平成19年10月2日(火)
当日消印有効

身近な森(里山)は、環境保全機能、生物多様性の保全などの観点から、その価値が再認識されるようになってきています。また、森林づくり活動や森林環境教育、健康づくりの場などとして見直されています。

そこで、今年度は、「身近な森林の再発見！！」をテーマとして、学校・森林ボランティア・企業家族・友達などのグループが共同作業によって創作したデジタル写真作品を広く募集します。

テーマ

「身近な森林の再発見！！」

審査員

今森光彦氏(写真家)

ほか

応募対象

①～③のジャンル毎にグループを単位とした写真を3点(一人1点)募集

- ① 学校関係グループ(小学校～高等学校) 学校、学年、クラス、クラブ等
- ② 森林ボランティアグループ(森林・林業に関する活動グループ) NPO法人、森林インストラクター会、任意グループ等
- ③ 一般グループ(①②以外のグループ) 大学、大学内研究室、大学内クラブ、会社、会社内クラブ、家族等

応募作品

未発表、A4カラー印刷(デジタル写真のみ)
[印刷用紙は写真用紙、光沢紙等写真印画紙仕様の用紙]

応募方法

応募表に、以下の項目をご記入の上、作品の裏面に添付してお送りください

- ・作品名(タイトル)
- ・住所、氏名、年齢、電話番号、グループ名(学校名)
- ・撮影場所、撮影年月日
- ・テーマにそったメッセージを別紙A4サイズの任意の用紙1枚に記入(字数は何字でも可)
なお、氏名、学校名等(住所、電話番号、年齢を除く)の情報は応募作品等を近畿中国森林管理局HP等で公表する際に利用します

* 送り先&お問い合わせ *

近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター
「里山デジタル写真選手権」係

〒602-8054
京都市上京区西洞院通り下長者町下丁子風呂町102
京都農林水産総合庁舎内
TEL 075-414-9049 FAX 075-414-9029
URL : <http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>
e-mail : kc_fureai@rinya.maff.go.jp

今森光彦氏 主なプロフィール

1954年 滋賀県生まれ
琵琶湖を望む田園風景の中にアトリエを構え、琵琶湖をとりまくすべての自然と人との関わりをテーマに撮影する。
一方、熱帯雨林から砂漠まで、広く世界の辺境地の訪問を重ね、取材を続けている。
最近では、写真集「里山の道」(新潮社)や「湖辺みずべ」(世界文化社)を出版しているほか、撮影と映像監督を担当したNHKスペシャル「里山 命めぐる水辺」が、放映されている。
第50回、第51回、第52回産経児童出版文化賞、第28回滋賀県文化賞、2005年度日本写真協会年度賞ほか受賞多数。

審査・賞・表彰

- ◆ 一次審査
今森光彦氏によりジャンル毎に10グループを選抜します。
- ◆ 二次審査
平成19年11月3日(土)琵琶湖ホテル(滋賀県大津市)に於いて審査員による公開審査を実施します。審査会場にて各グループ代表が、応募作品について審査員と一般参加者に対して3分間スピーチを行います。
- ★ 賞
ジャンル毎に優秀賞を3グループ 計9グループ選考し、その内1グループを最優秀賞とします。
- ★ 表彰
二次審査会場(琵琶湖ホテル)にて優秀賞 8グループ、最優秀賞 1グループの表彰を行います。

- 主催 近畿中国森林管理局 (箕面森林環境保全ふれあいセンター)
- 共催 (株)ニコン、エプソン販売(株)、(財)林野弘済会大阪支部 美しい里山づくり協議会
- 後援 (社)国土緑化推進機構、琵琶湖ホテル、富士フィルムイメージング(株)、NHK大津放送局、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞大阪本社、日本経済新聞社、産経新聞社、京都新聞社、大阪日日新聞

応募作品について

- ◆ 入選作品・応募作品の著作権は、主催者に帰属します。
- ◆ 入賞者は、定めた期日までにデジタルデータをご提出ください。期日までに提出されない場合は、入選を辞退していただきます。
- ◆ 入選作品・応募作品は、各出版物、展示等に使用させていただきます。
- ◆ 選外作品の返却を希望される場合はご返却します。返却を希望される方は、返却に必要な封筒切手等を同封してご送付ください。(主催者は、返却に必要な経費及び、返送中の事故等には、責任を負いません。)
- ◆ 応募作品の取扱いには十分注意しますが、万一の事故に対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ◆ 本選手権の応募作品に記載の個人情報、本選手権の運営に必要な範囲で利用します。応募者の同意なく、利用目的を超えて利用することはありません。

応募表			
作品名 タイトル			
代表者 住所	〒		
氏名 年齢	代表者	才	
		才	才
代表者 電話番号			
グループ名 (学校名)			
撮影場所	撮影 年月日		